

# 防災よこすか

第74号



## 「YOKOSUKA消防パレード2022」

「コロナに負けない新たな時代へ」という願いを込め、横須賀市消防局などの消防車両が勢ぞろいする「YOKOSUKA消防パレード2022」が大滝町の横須賀中央通りで行われました。

# 目次

会長あいさつ.....	1
・横須賀危険物安全協会 会長 大庭 大	
令和3年消防関係表彰式.....	2
・毎年、出初式で当協会会長表彰を実施しておりましたが、 新型コロナウイルスの影響により中止となったため、表彰式のみが開催されました。	
地域貢献事業 《久里浜少年院への危険物取扱者試験テキスト寄贈》.....	3
・資格取得を目指す少年たちへ危険物取扱者試験対策テキストを寄贈しました。	
第56回定例総会（書面会議）.....	3
・新型コロナウイルス感染拡大を考慮し、書面会議で実施しました。	
危険物安全週間・危険物保安セミナー.....	4
・危険物施設を保有する会員事業所へ、自主点検の協力を依頼し、 点検方法についてのセミナーを開催しました。	
受賞された会員様のご紹介.....	5～6
・式典中止により、賞状の授与のみ実施。6名の方々が受賞されました。	
火災予防啓発事業 《市内小学3年生へ防火・防災クリアファイルの寄贈》....	7
・小学3年生の防火、防災の授業に役立てていただくため寄贈しました。	
令和3年秋季火災予防運動.....	8
・横須賀市消防局と会員が連携し、消防訓練や情報交換を実施しました。	
外傷救護法講習.....	9
・当協会2回目の外傷救護法講習を開催しました。	
オンライン防災講演会（役員会（書面会議）・新年会中止）.....	10
・Web会議アプリ「Zoom」を使用し、防災講演会をオンライン配信で実施しました。 講師：国家公務員共済組合連合会 横須賀共済病院 感染制御部 感染管理認定看護師（看護部次長） 下川 結花 様 テーマ：「医療現場から見た新型コロナウイルス感染症の現状と対策」	
協会員だより.....	11～13
・臨港タクシー株式会社 代表取締役 市川 寿一 様	
・株式会社湘南マツダ 横須賀店 店長 豊田 浩 様	
・株式会社住本科学研究所 代表取締役 澁谷 勇 様	
令和3年度中の法令改正による動向.....	14
・屋内給油取扱所の範囲の見直しについて（消防危 第172号 令和3年7月21日通知）	
令和3年中の横須賀市消防局管における火災件数等について.....	15



## 会長あいさつ

横須賀危険物安全協会

会長 大庭 大

横須賀危険物安全協会員の皆様におかれましては、ますますご清栄のことと存じます。日頃は協会運営並びに危険物保安への取り組みに多大なるご尽力をいただき、厚く御礼申し上げます。

さて、昨年夏には一昨年から延期されていた東京五輪が開催され、さらに先日までは北京で冬季五輪が開催されていました。連日、熱い闘いを繰り広げる選手達に、私も画面越しで熱い声援を送っていたものです。

これら2つの大会の開催に際しては、新型コロナウイルス感染症への対応が課題とされていました。社会的に注目を集める中、感染防止措置と大会運営の両立を目指して無観客試合やバブル方式などの新たな仕組みが導入されるなど、大会運営に関わる方々は試行錯誤されていたと思います。

コロナ禍となり2年余りが経過し、その間に社会は大きく変化しました。五輪に代表されるような大規模イベントに限らず、感染拡大防止のため様々な経済活動が制限され、大きな打撃を受けた業種も多数あります。その一方で、リモート会議の普及や動画投稿サイトの発展など、新たな技術が急速に普及し、人と人とのコミュニケーションに大きな変革をもたらしつつあります。

私たち危険物を取り扱う事業者は、本業の立て直しに組みながら危険物事故防止にも引き続き取り組むという、難しい課題に直面しています。このような困難な状況では、当協会が今まで培ってきたコミュニケーションを活かして、互いに協力し合う事が肝要であると思います。

コミュニケーションのあり方は急速に変化していきますが、永年にわたり構築してきた関係を最大限尊重しつつ、最善の感染防止対策を講じた上で最新の通信技術を積極的に取り入れ、さらにコミュニケーションを深めていきたいと思いますので、引き続き皆様のご協力をお願い申し上げます。

結びに、会員事業所のますますのご発展と従業員の皆様、そしてご家族の健康を祈念いたしまして、挨拶とさせていただきます。

## 令和3年 消防関係表彰式

令和3年3月21日（日）に令和3年消防関係表彰式が開催されました。  
毎年、出初式において当協会会長表彰を実施しておりましたが、新型コロナウイルスの影響により中止となったため、表彰式のみが開催されたものです。

### 横須賀危険物安全協会会長表彰 優良危険物取扱者表彰



#### ☆受賞された皆様のご紹介☆（写真下段左から）

株式会社東京ガス横須賀パワー 社 和弘 様  
日産自動車株式会社 追浜工場 藤田 聡 様  
日産自動車株式会社 追浜工場 東山 大輔 様  
日産自動車株式会社 総合研究所 田中 良典 様  
東京ファインケミカル株式会社 青木 忠 様  
双葉石油株式会社 DDトライアングル衣笠ニュータウンSS 猪股 清 様  
東邦化学工業株式会社 追浜工場 澤田克利 様

#### （表彰者 写真上段左から）

榎木消防局長、板橋議長、大庭会長、上地市長、田中副市長、スカリン  
（役職は令和3年3月21日現在）

## 地域貢献事業

《久里浜少年院への危険物取扱者試験テキスト寄贈》

令和3年4月20日（火）、危険物取扱者の資格取得を目指す久里浜少年院の少年たちを支援するため、試験対策テキスト10冊を寄贈しました。



久里浜少年院長 齊田 浩 様（右）  
大庭会長（左）



寄贈中の談話風景



乙4類危険物取扱者受験教科書（10冊）

## 第56回 定例総会

（書面会議）

第56回定例総会は、新型コロナウイルス感染拡大の状況を考慮し、書面会議で開催しました。

第1号議案の令和2年度事業経過報告、第2号議案の令和2年度収支決算報告及び会計監査報告、第3号議案の令和3年度事業計画（案）及び第4号議案の令和3年度収支予算（案）について審議が行われ、原案のとおり承認されました。

# 危険物安全週間・危険物保安セミナー

令和3年6月6日から6月12日まで、全国一斉に「危険物安全週間」が実施されました。

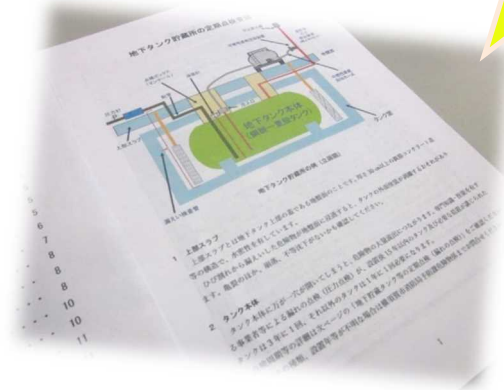
各会員事業所では、施設の自主点検、保安教育、地震・津波対策の確認、消防訓練等の取り組みが行われました。当協会事務局では、屋内貯蔵所、屋外タンク貯蔵所及び地下タンク貯蔵所の点検要領を作成しました。

令和3年6月4日（金）に危険物保安セミナーを開催し、事務局が作成した地下貯蔵タンクの点検方法をはじめ、消防局から消防法に基づく定期点検の報告や自主点検の報告を求められた際に役立つポイントをテーマに講義を行いました。

会員事業所と消防局が連携した取り組みとして、令和3年6月9日（水）、湘南菱油株式会社様と横須賀市消防局が、セルフスタンドでの火災を想定した連携訓練を実施しました。



令和3年危険物安全週間推進標語  
『事故ゼロへ トライ重ねる ワンチーム』



## 《事務局で作成した定期点検要領》



## 《危険物保安セミナー資料》



《セルフスタンド（湘南菱油株式会社）・横須賀市消防局連携訓練》

## 受賞された会員様のご紹介

令和3年度中の各種表彰式は新型コロナウイルスの影響により中止となりました。  
表彰式で表彰される予定であった当協会の会員の皆様へ、事務局より賞状の授与（伝達）を行いました。

### （一財）全国危険物安全協会理事長表彰



会員表彰（個人）  
横須賀危険物安全協会副会長  
八巻 敏博 様  
（八巻興業株式会社）

野田顧問（横須賀市消防局長）より  
伝達表彰

### （一社）神奈川県危険物安全協会連合会会長表彰



優良危険物事業所  
株式会社オカムラ 追浜事業所 様

(一社) 神奈川県危険物安全協会連合会会長表彰



優良危険物事業所  
有限会社大胡商店 様



優良危険物事業所  
双葉石油株式会社  
DD 衣笠ニュータウンSS 様



優良危険物取扱者  
住友重機械工業株式会社 横須賀製造所  
下田 孝雄 様



優良危険物取扱者  
東邦化学工業株式会社 追浜工場  
草野 寛 様

受賞された皆様、おめでとうございます！！



# 火災予防啓発事業

《市内の小学3年生へ防火・防災クリアファイルの寄贈》

消防局と連携した火災予防啓発事業の一環として、防火・防災について学んでいる市内の小学校三年生に、火災や地震の際にとるべき行動を、市のイメージキャラクター「スカリン」のイラストとともにわかりやすく掲載したクリアファイルを3,000枚作成し、寄贈しました。当協会で2回目の寄贈になります。



横須賀市教育委員会 教育長 新倉様（左）、大庭会長（右）

クリアファイル  
デザイン

もし、自分の服に火がついたら…

**止まって、たおれて、転がる!**

- 1 止まって!(ストップ)**  
まずは火のいきおいを大きくしないために、その場で止まろう。  
*ストップ!*
- 2 たおれて!(ドロップ)**  
地面にたおれこみ、火がついている場所を地面におし付けよう。  
*ドロップ!*
- 3 転がる!(ロール)**  
地面にたおれたまま左右に転がろう。火を地面におし付け、消火しよう。同時に両手で顔をおおい、顔のヤケドをふせごう。  
*ロール!*

もし、大きなゆれを感じたら…

**しせいを低く、頭を守り、じっとする!**

- 1 しせいを低く!(ドロップ)**  
強いゆれで自分がたおれる前に、まずしせいを低くしよう。  
*ドロップ!*
- 2 頭を守り!(カバー)**  
つくえの下などに入り、頭を守ろう。頭を守るものがない場合は、うでやかばんなどを使って、頭を守ろう。  
*カバー!*
- 3 じっとする!(ホールドオン)**  
ゆれが止まるまで動かずじっとしよう。ゆれがおさまり、屋外に出てもらいたいようぶと分かるまでは室内にしよう。建物がじょうぶな場合は、その場でじっとしていたほうが安全だよ。  
*ホールドオン!*

年 組 なまえ

〒230-0292 横須賀市大庭町1-1-1  
 横須賀危険物安全協会  
 横須賀市消防局

## 令和3年秋季火災予防運動

令和3年11月9日から15日まで、全国一斉に「秋季火災予防運動」が実施されました。火災予防運動におきましては、会員事業所の皆様にはポスターの掲示等の啓蒙活動にご協力くださいまして感謝申し上げます。

今年度は新型コロナウイルス感染拡大を考慮し、駅前広報などは中止となりました。

会員事業所と消防局が連携した取り組みとして、東邦化学工業株式会社追浜工場様と管轄消防署等で、災害時に必要な情報を双方で共有し、災害時の即時体制の強化を図ることを目的とした情報交換が行われました。



令和3年度全国統一防火標語  
『おうち時間 家族で点検 火の始末』



東邦化学工業株式会社追浜工場・横須賀市消防局  
情報交換風景

### ～119番の日～

11月9日は「119番の日」です。  
119番の日が制定されたのは、昭和62年。  
「自治体消防発足40周年」を記念して、  
現在の総務省消防庁（旧：自治省消防庁）が  
制定しました。  
秋の火災予防運動は、この119番の日を  
起点とした一週間になります！



## 外傷救護法講習会

地域貢献事業の一環として、令和3年12月14日（火）にヴェルクよこすかで外傷救護法講習会を開催しました。外傷救護法講習会は、昨年に引き続き、当協会で2回目の開催となります。

21名の会員が参加し、交通事故や労働災害を想定した負傷者に対する「止血法」や「首の固定法」など、外傷救護活動に必要な不可欠な手当てを学びました。

新型コロナウイルス感染防止により、参加人数が限られた中ではありましたが、講師である横須賀市消防局救急課職員の指導のもと、全員が熱心に取り組み、講習終了後には修了証が交付されました。

（令和3年9月3日（金）に開催が予定されていた普通救命講習会は、緊急事態宣言の発令期間中のため中止となりました。）



たくさんのご参加  
ありがとうございました！



# オンライン防災講演会

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、2月上旬に予定されていた「役員会、防災講演会及び新年会」は中止となりました。

これらの代替行事として、令和4年2月9日（水）に「オンライン防災講演会」を開催しました。

講師には、横須賀共済病院の下川様をお招きし、『医療現場から見た新型コロナウイルス感染症の現状と対策』をテーマにお話いただきました。

この講演会は、Web会議サービス「Zoom」のウェビナー機能を使用して中継しました。29アカウント、合計42名の皆様にご視聴いただきました。

## 令和3年度 横須賀危険物安全協会 オンライン防災講演会

### 『医療現場から見た 新型コロナウイルス感染症の 現状と対策』

講師：国家公務員共済組合連合会 横須賀共済病院  
しもかわ ゆか  
看護部次長(感染管理認定看護師) 下川結花 氏

《講演会フライヤー》



《配信会場風景・よこすか平安閣》



《配信画面》



《配信画面（講演中）》

家庭内での感染対策として  
ベッドの配置、換気、消毒の  
具体的な方法などの説明が  
大変参考になりました。

少しコロナ環境に  
慣れてしまっていたところでしたので  
改めて感染対策への注意が必要だと  
感じました。

資料を会場のスクリーンではなく  
PC上で見れるため  
視聴しやすいと感じました。

《講演後のアンケートでいただいたご意見（一部）》

# 協会員だより

 臨港タクシー株式会社

臨港タクシー株式会社  
代表取締役 市川 壽一

会員の皆様におかれましては、コロナ禍にあって、大変なご苦勞をされていることと存じます。そうした状況下で感染防止策を講じながら業務を遂行され、ますますご清栄のことと、お慶び申し上げます。

臨港タクシーは、昭和27年に横須賀市汐入町で設立され、本年創立70周年を迎えます。

当時は戦後の混乱がまだ残っていました。汐入のEMクラブや臨海公園横のドッククレーン、工場の煙突、丸いロータリーなどの光景は、今では遠い昔のセピア色の写真の世界です。しかし、米兵がにぎやかに闊歩して、町はとてにぎやかでした。経済も上向きで、夢のある日々がくり広げられていました。今は、軍港めぐり、ドブ板通りやヴェルニー公園などとも整備され“観光のまち”として生まれ変わった姿をみせています。

タクシー業界もずいぶんとその様態を変え、今日に至っております。

弊社の車庫は戦時中に作られた防空壕を利用している日本で唯一のタクシー会社です。

今ではタクシー無線よりも、配車アプリが主流になりつつあります。

しかし、変わらないのが燃料です。

車両にLPGのタンクが積載されており、EV（電気）自動車やガソリンハイブリット車が進出してきただけでも、主流の座はゆすっていません。そのLPGタンクを使用している関係で、危険物安全協会に属させて頂いております。今のLPGタンクは、昔のLPGタンクとは比べものにならないくらい安全性に優れています。爆発事故などは一度もありません。さらに、LPGタンクに使用期限設けられており、新しいものと交換していますので、安全性には自信を持っています。また、ガソリンやディーゼルに比べて環境に優しいものであり、現代にはフィットしている燃料だと思います。

日々の安全点検はもちろんのこと、火災や爆発リスクを未然に防止するための安全体制の充実に努め、安全・安心な事業所となるよう邁進して参りたいと思います。

消防署関係部署の皆様には、変わらぬご指導の程をお願い申し上げます。



臨港タクシー株式会社

# 協会員だより



株式会社 湘南マツダ  
横須賀店 店長 豊田 浩

向春の候、皆様におかれましては、コロナ禍にあってもますますご清祥のことと拝察いたします。  
湘南マツダ横須賀店は、2011年に神奈川マツダから営業譲渡を受けて横須賀市、三浦市、横浜市、逗子市のエリアを担当させていただいております。

取り扱う商品は自動車販売、自動車整備、保険各種取扱いを行っており、特に自動車整備においては危険物取扱いも多くあります。また今般、特定指定整備の認証取得により電気自動車の整備など幅広く活動させていただいております。

日頃より危険物を取扱う上での注意喚起や、防災事例等を所員へ水平展開し、日々の業務で取り扱い意識を上げる活動を行っております。危険物だけでなく、交通安全は素より、最新の安全装置装着車普及と交通事故撲滅に向けて、自動車会社としての役割を担って営業活動を行ってまいりました。

今後も、防災に関して所員一人一人が安全管理を意識して業務を行い、最新のサポートカー販売に尽力し、県下で安心して暮らせるまちづくりに貢献できるように努力を重ねてまいります。

これからも消防局、各消防関係者の皆様のご指導を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。



株式会社湘南マツダ  
横須賀店

# 協会員だより

株式会社住本科学研究所  
代表取締役 澁谷 勇

梅花の候、会員の皆様におかれましては、コロナ禍にあってもますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

当社は、平成17年5月に横浜市港南区より夏島町に移転し、早16年が経ちました。

ネフロンシステムというオイルの清浄ろ過装置の製造販売をしています。船舶・陸上施設・車両関係等、様々な業種でご採用頂いております。

また、当社敷地内には乗用車用のレントイルシステムと言うエンジンオイルの清浄ろ過装置を設置してあります。レントイルシステムとは会員制で、車のオイルパンに特殊ホースを取り付け、エンジンルーム内に設置したホースからオイルを抜き取り、装置内で清浄ろ過されたオイルをエンジンに充填して廃油を出さず、5分以内でオイル交換が出来る装置です。

レントイルとは、レンタル+オイルの造語で、オイルはレンタルして、借りたオイルは返すといった意味で使用しています。廃油を出さない事によりCO<sub>2</sub>の削減も可能となります。

また、SDGs(持続可能な開発目標)にも貢献出来るものと自負しております。

コロナ禍で横須賀危険物安全協会の総会に参加する事が出来ておりませんが、当社の防災活動につきましては、消防局・各消防署関係各者様からの情報並びにご指導を得て、防災意識を持つよう社員1人1人に指導しています。これからも、多方面に視野を広げ、限りある資源を有効に使用し、廃油を出さないクリーンな町づくりに努めて行きたいと思っています。

これからもご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。



株式会社住本科学研究所本社

## 屋内給油取扱所の範囲の見直しについて

消防危 第172号 令和3年7月21日通知

屋内給油取扱所の範囲に係る運用について

これまで、敷地面積に対する上屋（キャンピー）の面積の割合が1/3より大きいものを屋内給油取扱所として規制していましたが、火災予防上安全であると認められるものは当該割合を2/3とすることとされました。（令和3年7月21日施行）

キャンピー改修などを行い規制区分の変更を検討される場合や、内容についてご不明な点等がございましたら横須賀市消防局予防課危険物係までご連絡いただきますようお願いいたします。

### 危険物の規制に関する規則の一部を改正する省令（概要）

#### （1）屋外給油取扱所のキャンピー面積基準の見直し

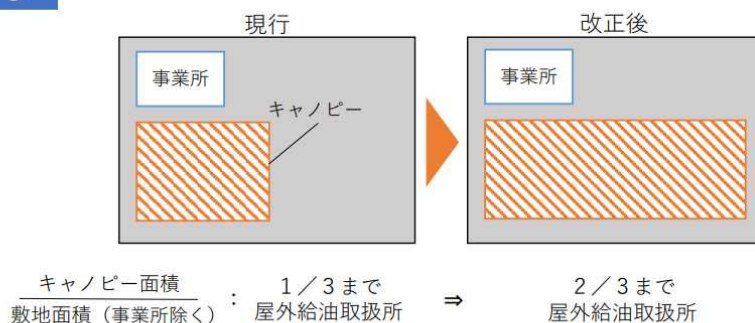
##### 給油取扱所のキャンピー面積に関する現行基準

給油取扱所（ガソリンスタンド）は、キャンピー（屋根）等の面積の敷地面積比で分類

- ・1/3を超える場合：屋内給油取扱所
- ・1/3以下の場合：屋外給油取扱所



給油取扱所のイメージ



##### キャンピー面積基準の見直し

###### 背景

- ・給油時の雨水混入防止
  - ・労働環境の改善
- の観点で要望あり

- ・「**過疎地域等における燃料供給インフラの維持に向けた安全対策のあり方に関する検討会**」（座長：吉井博明東京経済大学名誉教授）を開催。
- ・屋外給油取扱所のキャンピー面積の拡大による影響（延焼拡大危険等）を検討。

当該給油取扱所が火災予防上安全であると認められる場合には、キャンピー面積割合2/3までを屋外給油取扱所とする。

横須賀危険物安全協会HP（横須賀市HP内）にも  
法令改正内容を掲載しておりますのでご確認ください。



給油取扱所のキャンピー面積に係る法令改正について  
横須賀危険物安全協会ホームページ  
（2次元バーコード）



## 令和3年中の横須賀市消防局管内における火災件数等について

(横須賀市消防局 「令和3年 火災概況」及び「令和3年 消防活動状況(速報)」より)

### ～火災の件数・火災の種類～

火災件数は93件で、前年と比べて15件減少しました。1日当たりの出火件数は0.25件で、3.92日に1件の割合で火災が発生しました。

発生場所	火災件数	火災種別					
		建物	林野	車両	船舶	航空機	その他
横須賀市	78	50	0	4	1	0	23
三浦市	15	10	0	0	0	0	5

【内訳】(火災件数)横須賀市78件(17件減少)、三浦市15件(2件増加)

### ～主な火災の原因～

火災原因の第1位は「電気関係」で24件、第2位は、「放火(疑い含む)」で15件、第3位は「たばこ」で14件でした。

発生場所	第1位	第2位	第3位
横須賀市	電気関係(19)	放火(疑い含む)(14)	たばこ(12)
三浦市	電気関係(5)	たばこ・たき火(2)	

### ～火災による死者と負傷者の状況～

火災による死者は4人(うち放火自殺者0人)で、昨年と比べて2人減少しました。また、そのうち2人が65歳以上の高齢者でした。火災による負傷者は15人で、昨年と比べて6人減少しました。

【内訳】(死者)横須賀市4人(1人減少)、三浦市0人(1人減少)

(負傷者)横須賀市13人(4人減少)、三浦市2人(2人減少)

### ～救急隊の出動状況～

救急出動件数は24,947件で、前年と比べて640件増加しました。

【内訳】横須賀市22,226件(569件増加)、三浦市2,721件(71件増加)



令和3年度 危険物安全週間推進ポスター



発行日 令和4年2月22日

発行者 横須賀危険物安全協会 会長 大庭 大

〒238-8550 横須賀市小川町 11 番地

電話 046(821)6476



横須賀危険物安全協会ホームページ  
(2次元バーコード)